

## ▼イソツリサ錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 オシロドロスタット リン酸塩 Osilodrostat Phosphate 【分類】 副腎皮質ホルモン合成阻害剤

【単位】 ▼1mg・▼5mg/錠

【常用量】

■血中・尿中コルチゾール値、臨床症状等により調整

1回 1mg, 1日2回から開始 [適宜減量]

その後は適宜増減し、最大1回30mg, 1日2回

■増量間隔：1～2週間

■増量幅：1回1～2mg

【用法】1日2回

【透析患者への投与方法】設定されていない (1) 症状に応じて設定してよいと思われる (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】PK に影響なし (1)

【特徴】コルチゾールの生合成の最終段階を触媒する 11β-水酸化酵素 (CYP11B1) の阻害剤で、副腎でのコルチゾール生合成を抑制し、クッシング症候群の治療に適用される。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】CYP3A4, 2B6, 2D6 による酸化的代謝, UGT1A4, 2B7, 2B10 によるグルクロン酸抱合により代謝 (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 5.2% (1)

【t1/2】4.4～4.8hr (1)

【蛋白結合率】36.7% (1)

【Vd/F】100L/body (1)

【MW】325.23 [リン酸塩]

【透析性】資料なし (1) 除去されるが効率的ではないと思われる (5)

【O/W 係数】LogP=1.61 (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20240626

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。